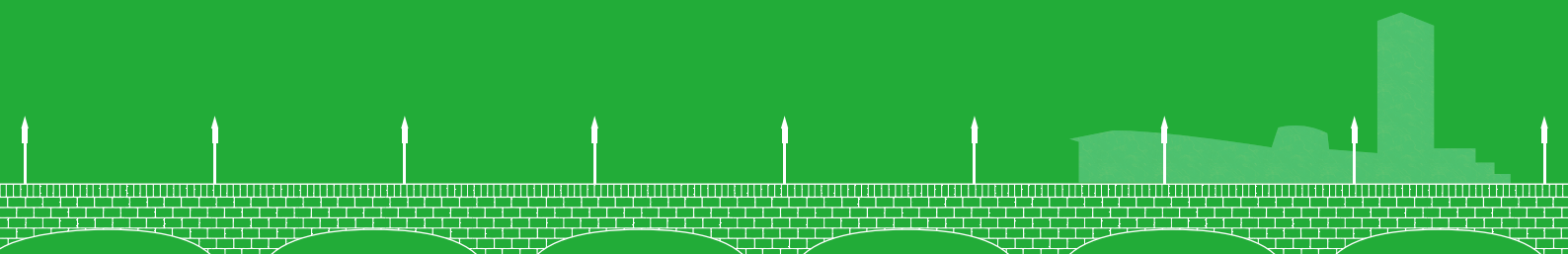


第1章

G20新潟農業大臣会合



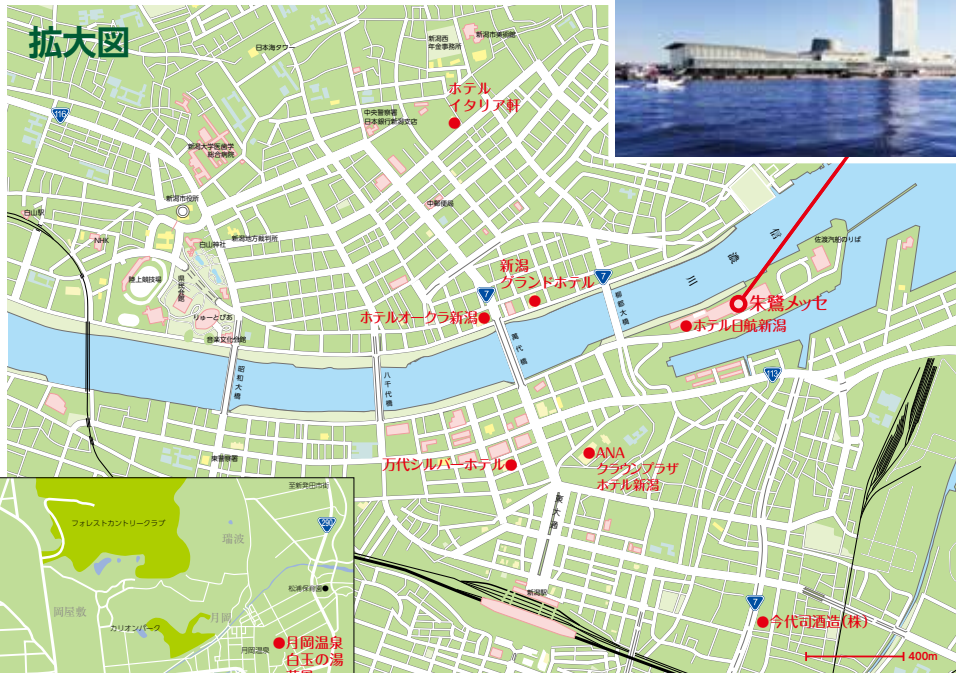
1. 開催日・会場

- 開催日 2019年(令和元年)5月11日(土)・12日(日)
- 場所 朱鷺メッセ

会合会場の朱鷺メッセ



関係施設位置図



月岡温泉



現地視察等での訪問先位置図



2. 全体日程

※時間は実績ではなく予定時間
※バイ会談は、必要に応じて随時開催

	5月10日 (金)	5月11日 (土)	5月12日 (日)
8:00			
9:00	9:00 ~ 16:00 準備会合 <マリンホール>		
10:00		9:30 ~ 11:45 (セミナー②) イノベーションと農業 <ホテル日航新潟>	9:30 ~ 10:30 本会合 ② <マリンホール> ・全体会合
11:00		バイ会談	10:30 ~ 11:00 共同記者会見
12:00			現地視察
13:00			・昼食 <北方文化博物館 みぞ蔵>
14:00			11:00 ~ 17:00 ・日本文化体験 ① <北方文化博物館>
15:00		13:30 ~ 14:00 ・全体会合	・新潟市スマート農業視察 <スマート農業ほ場(米八)>
16:00		14:00 ~ 14:15 ・フォトセッション	・日本文化体験 ② <今代司酒造>
17:00		14:15 ~ 14:45 ・展示ブース視察	
18:00	17:30 ~ 18:30 (セミナー①) 食の異文化交流 <ホテル日航新潟>	14:45 ~ 18:00 ・分科会 (16:15 ~ 16:30 ・コーヒープレイク)	
19:00	18:30 ~ 20:00 準備会合 レセプション <ホテル日航新潟>	18:30 ~ 20:30 歓迎レセプション <ウェーブマーケット>	
20:00		20:00 ~ 21:30 大臣主催夕食会 <ホテル日航新潟>	
21:00			

3. 参加国・国際機関の代表者

参加国・国際機関	代表者	
 アルゼンチン	ルイス・ミゲル・エチェベレ	農産業国務大臣
 オーストラリア	マルコム・トンブソン	農業水資源省次官補
 ブラジル	テレザ・クリスチーナ	農務大臣
 カナダ	マリークロード・ビボー	農務・農産食料大臣
 中国	韓 長賦 (カン・チョウフ)	農業農村部長
 欧州連合 (EU)	フィリ・ホーガン	欧州委員会委員 (農業・農村開発担当)
 フランス	ディディエ・ギヨーム	農業・食料大臣
 ドイツ	ユリア・クレックナー	食料・農業大臣
 インド	ラメシュ・チャンド	行政委員会農業担当閣外大臣
 インドネシア	アムラン・スライマン	農業大臣
 イタリア	ジャン・マルコ・チェンティナーイオ	農林政策・観光大臣
 日本	吉川 貴盛	農林水産大臣
 メキシコ	ビクトル・M・ビジャロボス	農業・農村開発大臣
 韓国	李 介昊 (イ・ゲホ)	農林畜産食品部長官
 南アフリカ	ピンディウィ・ディンギレ	農林水産省国際関係・貿易部長
 ロシア	セルゲイ・レヴィン	農業省次官
 サウジアラビア	アブドゥルラフマン・アルファドリー	環境・水資源・農業大臣
 トルコ	ベキル・パクデミルリ	農業・森林大臣
 イギリス	ロバート・グッドウィル	農業・水産・食糧担当閣外大臣
 アメリカ	ソニー・パーデュー	農務長官
 チリ	ハイメ・ホセ・リベラ・グスマン	在京大使館農務・商務参事官
 オランダ	カローラ・スハウテン	農業・自然・食品品質大臣
 セネガル	ムッサ・バルデ	農業・農村施設大臣
 シンガポール	マサゴス・ズルキフリ	環境・水資源大臣
 スペイン	フェルナンド・ミランダ・ソティジヨス	農業・漁業・食料省農業・食料総局長
 タイ	クリッサダー・ブンラート	農業・協同組合大臣
ERIA (東アジア・アセアン経済 研究センター)	西村 英俊	事務総長
FAO (国連食糧農業機関)	ジョゼ・グラツィアーノ・ダ・シルバ	事務局長
IFAD (国際農業開発基金)	シャルロツテ・サルフォード	副総裁補
IFPRI (国際食料政策研究所)	樊 勝根 (ファン・シェンゲン)	所長
OECD (経済協力開発機構)	ケン・アッシュ	貿易・農業局長
世界銀行	ユルゲン・ヴォーゲル	食料・農業上級局長
WFP (国連世界食糧計画)	ウテ・クラマート	事務局次長
WTO (世界貿易機関)	アラン・ウルフ	事務局次長

※チリ以降は招待国・招待国際機関として参加

4. 議論の内容、閣僚宣言

■ 議論の内容

1. 全体テーマ
「農業・食品分野の持続可能性に向けて－新たな課題とグッドプラクティス」
2. 主要論点
 - (ア) 次世代の農業を担い革新を起こす人づくりと新技術
 - (イ) フードバリューチェーン全体に着目した農家等の収益向上策等
 - (ウ) SDGsの達成に向けた、関係者の対応方法

■ 2019年G20新潟農業大臣宣言（概要）

議論の成果として、増加する世界人口に対応するため、資源の持続可能性を確保しつつ、生産性を上げていくことを目指す「2019年G20新潟農業大臣宣言」が採択されました。

1. 農業・食品分野の持続可能性に向けたイノベーションの必要性
2. 農業・食品分野の包摂的かつ持続可能な成長に向けた農業・食品バリューチェーンへの着目の必要性
3. 世界的課題に対応するための協力及び知識の交換の必要性
4. 世界的なアウトリーチ活動とストックテイクの必要性



議長を務める吉川大臣



発言するエcheベレ大臣（アルゼンチン）（左）
右はパーデュー長官（アメリカ）



発言するギヨーム大臣（フランス）



左からパクデミルリ大臣（トルコ）、レヴィン次官（ロシア）、ディンギレ部長（南アフリカ）、李長官（韓国）

5. 会合内容

(1) 5月11日(土)

① 会合次第

■ 2019年(令和元年)5月11日(土)

午後1時30分～2時	全体会合 開会挨拶、議題の採択、学生からの提言
午後2時～2時15分	フォトセッション
午後2時15分～2時45分	展示ブース視察
午後2時45分～6時	分科会1 <次世代の農業を担い革新を起こす人づくりと新技術> 分科会2 <フードバリューチェーン全体に着目した農家等の収益向上策等> 分科会3 <SDGsの達成に向けた、関係者の対応方法>

■ 2019年(令和元年)5月12日(日)

午前9時30分～10時30分	全体会合 各分科会での議論の報告、 G20新潟農業大臣宣言の採択、閉会挨拶等
午前10時30分～11時	共同記者会見



上方から撮影した本会合場の様子。円卓の周囲に参加国・関係機関の関係者らが着席

② G20 新潟農業大臣会合

- 開催日 2019年（令和元年）5月11日（土）・12日（日）
- 場 所 朱鷺メッセ 4階マリンホール

吉川農林水産大臣が議長として会合を進行しました。



全体会合の様子



全体会合を進行する吉川大臣（中央）



エcheベレ大臣（アルゼンチン）が議長を務める分科会2の様子



アルファドリー大臣（サウジアラビア）が議長を務める分科会3の様子

③学生からの提言

- 日 時 2019年(令和元年)5月11日(土)
午後1時40分～1時55分
- 場 所 朱鷺メッセ4階マリンホール
- 提言者 新潟市立高志中等教育学校生徒 19人

新潟市立高志中等教育学校5年生(高校2年生)の生徒19人がプロジェクトチームを結成し、「持続可能な農業・食料分野に向けての提案」と題し、全体会合において、G20各国代表団に向けた英語スピーチを行いました。



提言を発表するプロジェクトチームメンバー



英語でスピーチを行う3人の生徒代表



吉川大臣に提言書を手渡す生徒代表



提言書を披露する吉川大臣



生徒一人一人と握手を交わす吉川大臣

④ フォトセッション

- 日時 2019年(令和元年)5月11日(土) 午後2時～2時15分
- 場所 朱鷺メッセ1階正面玄関

参加国・国際機関の代表が、歓迎パネルの前でフォトセッションに臨みました。



参加国・国際機関の代表によるフォトセッション



左から前議長国であるアルゼンチンのエチェベレ大臣、議長国である日本の吉川大臣、次期議長国であるサウジアラビアのアルファドリー大臣

⑤ 展示ブース視察

■ 日時 2019年(令和元年)5月11日(土) 午後2時15分～2時45分

■ 場所 朱鷺メッセ2階エスプラナード など

吉川農林水産大臣をはじめ、参加国・国際機関の代表らが展示ブースの視察を行いました。



自動走行トラクターの説明を聞く参加者



東日本大震災復興ブースで説明する吉川大臣



花角知事、中原市長による新潟の農産品の紹介



花角知事の説明に聞き入る参加者やプレス関係者

⑥ コーヒーブレイク

- 日時 2019年(令和元年)5月11日(土) 午後4時15分～4時30分 など
- 場所 朱鷺メッセ3階ホワイエ など

会合の合間のコーヒーブレイクで、新潟の農産品を使ったスイーツや飲み物を提供し、会合関係者へのおもてなしと新潟の食のPRを行いました。



米粉や越後姫など新潟の農産品を使ったスイーツを提供



コーヒーブレイクの様子



パーデュー長官(アメリカ)にレクチエウォーターの説明をするボランティア



コーヒーを飲みながら歓談するクラマート事務局次長(WFP)(右)



談話するチャンド担当大臣(インド)(左)とグラツィアーノ事務局長(FAO)(右)



新潟のスイーツを手取る会合関係者

⑦ バイ会談

- 開催日 2019年（令和元年）5月9日（木）～12日（日）
- 場所 ホテル日航新潟孔雀・白鳳、朱鷺メッセ3階会議室 など

会合や行事の合間に、参加国・国際機関の代表によるバイ会談が行われました。



吉川大臣とパーデュー長官（アメリカ）との会談



吉川大臣とマサゴス大臣（シンガポール）との会談



吉川大臣とビボー大臣（カナダ）との会談



吉川大臣とクレックナー大臣（ドイツ）との会談



吉川大臣と韓部長（中国）との会談



吉川大臣とギョーム大臣（フランス）との会談

⑧ 歓迎レセプション

- 日 時 2019年(令和元年)5月11日(土) 午後6時30分～8時30分
- 場 所 朱鷺メッセ1階ウェーブマーケット

日本の「初夏の農村」をテーマに、農林水産省と協議会の共催で歓迎レセプションが行われました。

<あいさつ・乾杯>

歓迎レセプションは、吉川農林水産大臣、花角新潟県知事のあいさつと中原新潟市長の乾杯で幕を開けました。



会場入口ではウェルカムドリンクを提供



吉川大臣によるあいさつ



花角知事によるあいさつ



中原市長による乾杯

<食のおもてなし>

新潟が誇る食材を使った料理などで、会合参加者をおもてなししました。



地元新潟の食材をふんだんに使った料理を提供



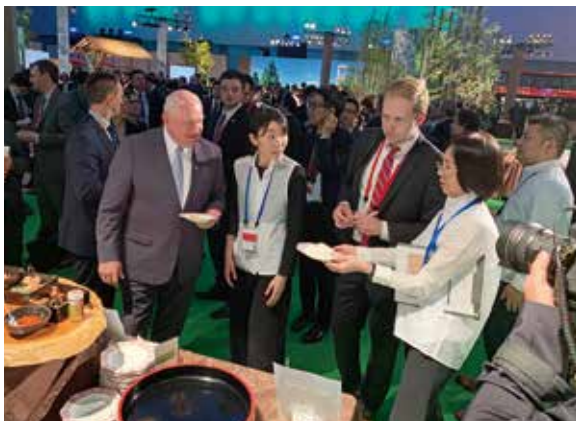
ゆきぐに温泉マンゴー



ビーガンサンドイッチ



ル レクチエコンポートの夢味豚生ハム添え



新潟米のおにぎりを味わう参加者



インドの代表団と歓談する中原市長



李長官（韓国）と歓談する花角知事



会場の賑わいの様子



レストランバスのテラス席で談話するクレックナー大臣（ドイツ）（左）とビジャロボス大臣（メキシコ）（右）



デザートを楽しむ参加者



バスを見学するパーデュー長官（アメリカ）



福祉施設で作られたキャンドルなどで装飾



会場内に設えられたミニトマトといちごの畑



ミニトマトを摘んで味わうグスマン参事官（チリ）



提供された新潟産の食材の脇に設置された紹介パネルと輸出促進リーフレット

<伝統芸能・演舞の披露>

会場内では、伝統芸能や演舞を披露しました。



新潟古町芸妓による演舞の披露



会場全体を沸かせたにいがた総おどり



新潟古町芸妓と記念撮影をする参加者



和太鼓体験を楽しむディンギレ部長（南アフリカ）

<地酒のふるまい>



日本酒バーでは県内 88 の酒蔵の地酒を提供



新潟県酒造組合による地酒の紹介



料理によく合う地酒も提案



バーテンダーが新潟の地酒を使ったカクテルを提供



包丁を使って氷を丸く削るデモンストレーションも披露

<その他>



日本古来の農機具のほか、最先端のパワードウェア、農業女子プロジェクトの小型トラクターなども会場内に展示

⑨大臣主催夕食会

■ 日 時 2019年(令和元年)5月11日(土) 午後8時～9時30分

■ 場 所 ホテル日航新潟 30階鳳凰

歓迎レセプションから会場を移動して、大臣主催の夕食会が開催されました。



邦楽器による和の演出



華やかな装花で飾られたテーブル



吉川大臣による乾杯



エcheベレ大臣(アルゼンチン)と歓談する花角知事



代表らと歓談する中原市長

<新潟古町芸妓による記念品の披露>



吉川大臣贈呈記念品
・純銅製アイスクリームスプーンと
バターナイフのカトラリーセット



花角知事贈呈記念品
・純チタン製2重タンブラー
「窯創り」2個セット
・純チタン製ストロー兼マドラー
「Straler」6本セット



中原市長贈呈記念品
・新潟漆器
「雕銀塗・丸平皿」2枚組



高鳥副大臣による閉会のあいさつ



参加国・国際機関の代表らを見送る花角知事と中原市長

(2) 5月12日(日)

①共同記者会見

- 日 時 2019年(令和元年)5月12日(日) 午前10時30分～11時
- 場 所 朱鷺メッセ3階中会議室

会合終了後、議長国である日本、前議長国であるアルゼンチン、次期議長国であるサウジアラビアの代表による共同記者会見が行われました。

吉川農林水産大臣が議長として発言したほか、質疑応答などが行われました。



共同記者会見に臨む吉川大臣(中央)及びエチエベレ大臣(左)、アルファドリー大臣(右)



共同記者会見の様子



エチエベレ大臣と握手を交わす吉川大臣



アルファドリー大臣と握手を交わす吉川大臣

②現地視察

- 日 時 2019年(令和元年)5月12日(日) 午前11時～午後5時
- 場 所 (一財)北方文化博物館、(有)米八、今代司酒造(株)

越後随一の豪農の館「北方文化博物館」、ICTを活用した国内最先端の農業技術を導入している「(有)米八」、新潟の老舗の酒蔵である「今代司酒造(株)」の現地視察が行われました。

<昼食>

「北方文化博物館」にある食事処「みそ蔵」において、花角新潟県知事、中原新潟市長も参加し昼食を楽しみました。



吉川大臣によるあいさつ



北方文化博物館 伊藤理事長によるあいさつ



食事を楽しむ参加国・国際機関の代表ら
(手前テーブル左からヴォーゲル上級局長(世界銀行)、アッシュ局長(OECD))



羽釜で炊かれた新潟県産コシヒカリが振る舞われた
(左からグスマン参事官(チリ)、西村事務総長(ERIA))

<(一財)北方文化博物館>



参加国・国際機関の代表らをお出迎えする花角知事と中原市長ら



満開の藤棚の前での記念撮影



呈茶体験をする吉川大臣ら



餅つきを見学する参加国・国際機関の代表ら

<(有)米八> (スマート農業の実演)



あいさつする中原市長



あいさつする(有)米八 加藤社長



自動運転田植機の実演を見学する参加国・国際機関の代表ら



ドローンによるリモートセンシングの実演



自動運転トラクターの実演

<今代司酒造(株)>



説明を受けながら酒蔵内を見学する参加国・国際機関の代表ら



酒蔵で造られた日本酒を試飲する吉川大臣

6. サイドイベント

- 日時 2019年(令和元年)5月10日(金) 午後5時30分～6時30分
- 場所 ホテル日航新潟 4階朱鷺
- テーマ 食の異文化交流

世界と日本の発酵食品の共通性や歴史などについてのセミナーの後、食の異文化交流として、日本食材と海外食材との組み合わせの実演及び試食・試飲が行われました。



セミナーとホワイエでの試食会の様子

- 日時 2019年(令和元年)5月11日(土) 午前9時30分～11時45分
- 場所 ホテル日航新潟 4階朱鷺
- テーマ イノベーションと農業～異業種連携による農業イノベーションの促進～

農林水産省濱村政務官の挨拶、パーデュー長官(アメリカ)の基調講演の後、異業種と連携した農業生産性向上に取り組む事例の発表や異業種連携のありかたについてのパネルディスカッションが行われました。



セミナーと事例紹介、パネルディスカッションの様子

7. 会場周辺の警備

■ 場 所 朱鷺メッセ周辺

新潟県警察及び第九管区海上保安本部によって、会場周辺で警備が行われました。

<新潟県警察による警戒警備>



<第九管区海上保安本部による信濃川（新潟港）警備>



会合直前の訓練の様子

8. 会場内の様子

■ 場 所 朱鷺メッセ

朱鷺メッセ全体が会合運営のために利用されました。



運営事務局 (2階スノーホールA)



IDセンター (万代島ビル1階エントランス)



金属探知機の設置 (2階エスプラナード)



スタッフ控室 (1階ウェブマーケットA)



プレスセンター (1階ウェブマーケットA)



ビューイングルーム (2階中会議室201)



代表団共同作業室兼大臣控室 (2階スノーホールB)